

FIG2011 マラケシュ

- FIGの国際会議
- : 年次会合 : Working Week (総会 + 技術講演会) : 毎年開催
- 国際大会 : International Congress (総会 + 技術講演会) : 4年毎に開催し、会長、副会長、各分科会委員長、FIG執行部(任期4年)の選挙が行われる。前回のシドニー2010
- 地域会議 : regional conference (技術講演会) 1~2年毎に開催途上国で開催

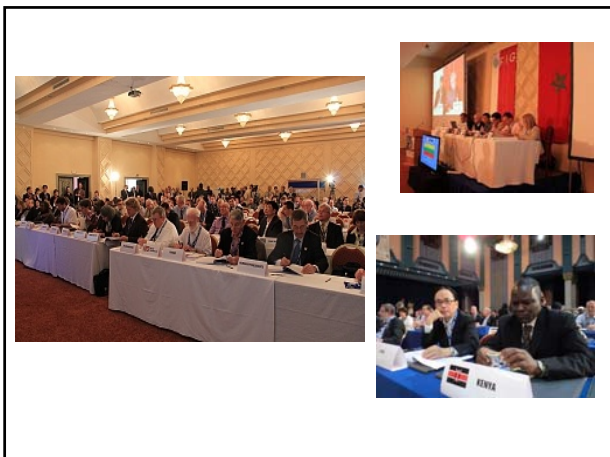


FIG2011 マラケシュの日程

	5月18日	5月19日	5月20日	4月21日	4月22日
	水	木	金	土	日
午前	総会	全体会議1	全体会議2	全体会議3	会長会議
	総会	開会式	技術講演	技術講演	総会
午後		技術講演	技術講演	技術講演	閉会式
		技術講演	技術講演	技術講演	

総会

- 開会宣言 点呼
- 前回総会議事録の承認
- 新規会員の承認
- 会長の年次報告
- 前年度決算書ならびに監査報告
- 新年会費承認



FIGの会員

- 協会会員: 102会員 (81カ国)
- 連携会員: 40会員
- 企業会員: 30会員
- 学会会員: 92会員 (53カ国)

2011年5月現在

年会費

- 協会会員: 4.18€(2.09€) × 協会所属測量者数(最低20名): ()内は開発途上国の会員
- 連携会員: 710€(355€)
- 企業会員: FIG内活動の特典の有無により、11,900€のプラチナ会員から440€の地域会員に分かれている。
- 学会会員: 215€

FIG財政

- 収入: 約46万€(会費43万€+イベント収入3万€)
- 支出: 約46万€(事務局、評議会管理経費)

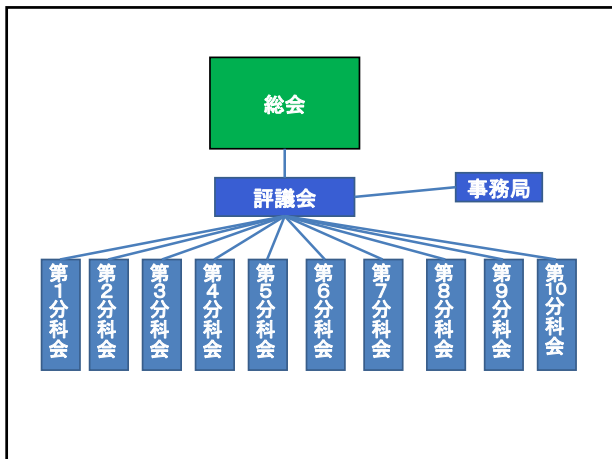
(2011-2014) 執行部

- 会長: Mr. Teo CheeHai. (マレーシア)
- 副会長: Chryssy Potsiou (ギリシャ)、Rudolf Staiger (ドイツ)、Dalal S. Alnaggar (エジプト)、Iain Greenway (イギリス)



新執行部の方針

- Work plan 2011-2014
- 分科会毎
- **全体の標語**
- **“Engaging the Challenge: Enhancing the Relevance”**
“測量者の地位向上に挑戦し、測量の有用性を高める”



Congress

- プレナリーセッション(全体会議)
 - P1(文化間のギャップをつなぐ知識と技術)
 - P2(地域管理)
 - P3(環境問題と持続可能な開発)

- テクニカルセッション(技術講演)
 - 10の分科会毎、500の論文



技術講演

- 10の分科会毎に併行して開催
- 発表論文数:約500

分科会	発表論文数 (割合)
C1	22%
C2	12%
C3	22%
C4	8%
C5	10%
C6	10%
C7	22%
C8	2%
C9	2%
C10	2%

技術講演

- 10の分科会テーマ毎に併行して技術発表が行われた。発表論文約500。

テーマ
 地籍、応用測量、GIS,都市計画、不動産管理、測地、測量カリキュラム、リモートセンシング、変形監視、土地登録、レーザースキャナー、GNSS



展示会

TOPCON、SOKKIAの退会
中国企業と進出



レセプション等

- 歓迎会
- FIG FOUNDATION DINNER
- Gala DINNER (組織委員会主催夕食会)

歓迎会



FOUNDATION DINNER



Gala DINNER



スークの様子



ジャマエルフナ広場



FIG会員であることのメリット

- 国際的に測量専門家として認知される。
- 国際的な測量コミュニティで情報、新技術に出会える。
- 国際的に影響力のある団体とつながりのある測量技術者、測量会社と出会える。
- 分科会活動に参加することにより、測量業務や倫理、標準、教育といったすべての専門分野での最新事情に触れられる